

かかりつけ医認知症対応力向上研修

主催 山形県

後援 一般社団法人山形県医師会

【募集要項】

■ 目的

2025年には65歳以上の高齢者の5人に1人が認知症となると予測される中、高齢者に身近な主治医（かかりつけ医）の役割が非常に重要になっております。

山形県では、かかりつけ医が認知症の早期発見と症状の進行の把握に関する知識・技術を習得するため、「かかりつけ医認知症対応力向上研修」を実施します。

■ 開催日時及び会場並びに講師

日時	開催方法	講師
令和5年9月30日(土) 午後3時～午後6時10分	ZOOM（オンラインによる） ※ZOOMのID等は、申込者に配付します。	医療法人山容会山容病院 院長 小林 和人 氏

※当日午後2時30分からログイン可能です、

■ 対象者

県内で開業している医師又は県内医療機関に勤務している医師（診療科不問）

■ 定員 50名程度

■ 受講料 無料

■ 申込方法等

申込期限までに、所定の申込書により、FAX、又は電子メールで申込んで下さい。

申込期限	令和5年9月8日(金) 午後5時
申込書	別紙「山形県かかりつけ医認知症対応力向上研修申込書」
申込先	山形県高齢者支援課 地域包括ケア推進担当 あて FAX：023-630-3321 電子メール：otakiat@pref.yamagata.jp

■ カリキュラム（予定） ※都合により、内容が変更になる場合があります。

時間割	内容	ねらい
午後3時	オリエンテーション	
午後3時 ～ 午後6時10分 (途中休憩あり)	I. かかりつけ医の役割	認知症の人や家族を支えるためにかかりつけ医ができることを理解する
	II. 基礎知識	認知症に関する基本的な知識・診断の原則を理解する
	III. 診察における実践	認知症のアセスメント及び具体的な対応の原則を踏まえた診療におけるマネジメントを理解する
	IV. 地域・生活における実践	認知症の人を支えるための医療・介護、地域が連携した生活支援の重要性を理解する

■ 修了者の取扱い

- 同意をいただいたうえで、「やまがたオレンジドクター」として登録し、県ホームページで氏名等を公表させていただきます。

※「やまがたオレンジドクター」とは、適切な認知症診療の知識・技術や認知症の方とその家族を支える知識と方法を習得するための「かかりつけ医認知症対応力向上研修」を修了した医師です。

- 全科目を受講した受講者に対し、県が修了証を交付します。
- 「日医かかりつけ医機能研修制度」応用研修単位として1単位が取得できます。(申請中)
- 日本医師会生涯教育制度に基づく指定講習会として3単位が取得できます。(申請中)
(取得可能なカリキュラムコード：29 認知症の障害)

■ 問合せ先

山形県健康福祉部高齢者支援課 地域包括ケア推進担当

〒990-8570 山形市松波二丁目8-1 Tel 023-630-2158 / Fax 023-630-2271